



第18回東職ランチオンセミナー

昼休みを有効に使う勉強
会。無料・予約不要。
どなたでもどうぞ

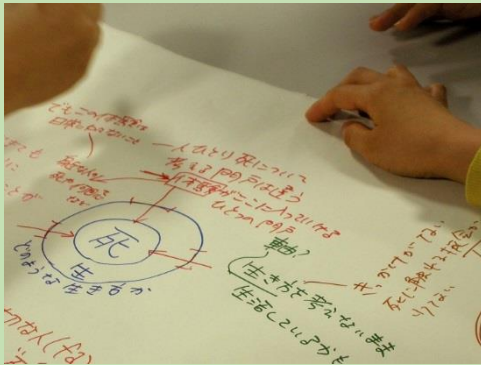
2015年11月18日(水)

12:10~13:00(開場 11:30) 医学部総合中央館(医学図書館)333室

市民・患者と医療者の対話から生まれるもの —対話を通じた地域の健康づくり—

講師:孫 大輔 氏 (東京大学医学教育国際研究センター講師)

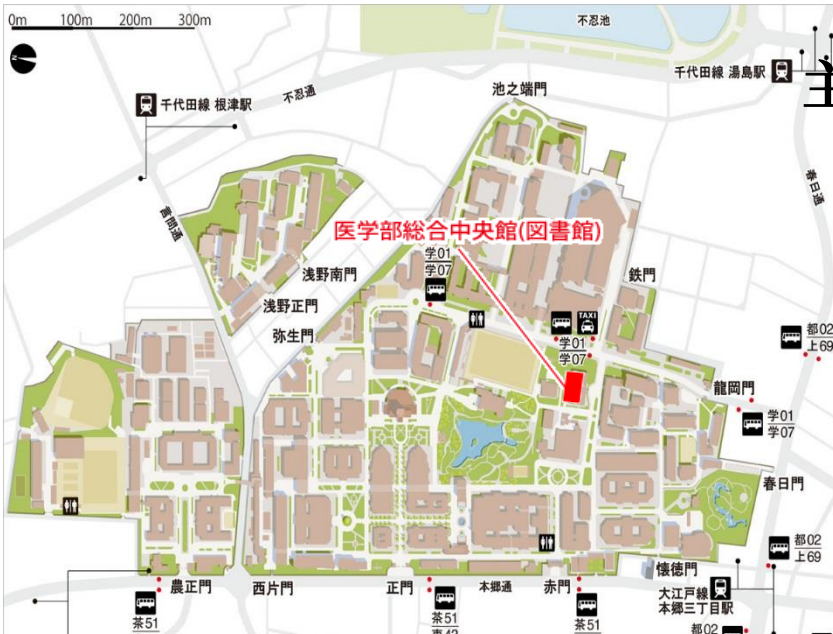
急速に高齢化が進む日本社会において、地域の医療福祉介護はさまざまな問題を抱えています。2030年には50万人の看取り難民が生まれる可能性も言われています。そのような地域ごとの課題解決のためには、住民と医療保健専門家のフラットな対話が不可欠でしょう。演者が2010年より進めてきたカフェ型コミュニケーション「みんくるカフェ」の活動は、現在全国20箇所以上で定期的



に開催されています。この取組みの目的や効果を紹介しながら、今後求められる地域ごとのヘルスプロモーションや課題解決について考えてみたいと思います。

◎「みんくるカフェ」ってなに？

病院の外で健康・医療をめぐる様々なテーマについて市民と医療者が気軽に話せる場所。「みんながくる」場所＝「みんくるカフェ」。活動は日本全国に広がっている。



主催：東京大学教職員組合

<http://tousyoku.org/>

問合せ：東京大学教職員組合書記局

Tel・Fax:03-5841-7971

syokikyoku@tousyoku.org